## 津別町総合戦略「施策・事業のKPI達成度」

※上段:目標値、下段:実績値 KPI(H28.3) 施策のKPI 基本目標:数値目標(平成32年3 事業名 施策 月) (平成32年3月) (平成28年3月) 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 津別町における安定した雇用を創出する 町外から転入 ・若手ものづくり職人等誘致支援事業 して就職した 7名増加 【基礎交付分】 1人 ものの数 59人(H27年度) 52人(H26年度) 1 件 2 人 (1)林業・木材加工業の振興によ●既存の町内企業の新規雇 (1)町内の事業所数を5年後 る雇用創出 用者数の増加(5年間で5人) ※従業員数17 ・空き店舗等対策支援事業 新規事業立上 も維持する。(280事業所程 雇用創出数 名以上の企業【基礎交付分】 げ件数 6人 にアンケート調 査実施 ·小規模事業者若者雇用促進事業 未実施 【平成28年度以降計画】 ∣社 支援により、 ·地域特産品販路拡大支援事業 新規取引先増 取引件数が増 雇用創出数 【基礎交付分】 4 社 加件数 32 社 加した企業数 •船橋市津別町特産品販路開拓•拡大支援事 ・農協青年部による市場への販促活動、船橋市の農業青年との意見交換(H27.12月) (2)農業や林業等を中心とする●地場産品の製造・販売や6 ·つべつ産和牛の販路開拓活動(H28.3月) 【上乗せ交付分タイプ I 申請】 地場産業振興による雇用創出、次産業化に関連する新規雇 0人 及び6次産業化の推進 用増(5年間で2人) 2 人 新規事業立上 ·空き店舗等対策支援事業 雇用創出数 【基礎交付分】【再掲】 げ件数 4 件 6 人 (2)町内の事業所従業者数を 5年後も維持する。(2,500人 台) ·小規模事業者若者雇用促進事業 未実施 【平成28年度以降計画】【再掲】 い者等の共生型事業(共生型CCRC支援事」・津別町手をつなぐ育成会が放課後等デイサービス開始(2月) (3)福祉関連事業の支援と障が ●障がい者等の地元での就 0人 ・障がい福祉法人立ち上げ完了(4月)。就労支援事業の一つとして、町内の空き家利活用事業を行う予 い者の働く場の確保 労機会の拡大(5年間で5人) 【上乗せ交付分タイプ I 申請】

基本目標:数値目標(平成32年3月)	施策	施策のKPI		<b>事</b> 类 力											
	<b>他</b> 束	(平成32年3月)	(平成28年3月)	事業名	指標	指標値	単位	指標	指標值	単位	指標	指標値単位	指標	指標値上	
2 津別町への新しいひとの流れを	きつくる														
	(1)首都圏の自治体等との交流活性化による移住促進		6人 ⇒ ※役場移住窓 口を通して実 現した移住者 数		参加者(H27 年度)	59	名								
				·船橋市津別町地域交流促進事業 【基礎交付分】	イベント開催数			新規販路開拓 業者	i	社 社	転入者数		婚約者 数	1 糸	
				L ・船橋市津別町PR促進事業 【上乗せ交付分タイプⅠ申請】	・津別町PR映像の制作完了(10,000アクセス)										
				· 船橋市津別町移住者支援事業	移住に関する 相談件数		件件				-				
		●交流人口、移住者数の増加 (教代表5年間で60人)		 ・スポーツ合宿誘致事業(オホーツク重点施策) 【既存事業】	受入団体数 (H27年度)	27	団体	受入人数 (H27年度)	805	人					
(1)交流人口、移住者数の増加 (移住者5年間で60人)		(移注有3年间で00人)		・大学生IJターン促進事業 【基礎交付分】	合宿、インターン開催件数	-		学生による研 究発表開催数			転入者数	1人0人			
				・津別町まちなか再生協議会に関連する事業 【既存事業】	・まちづくりに関 ・高大連携プロ	 関する専	門家	<u> </u> を招いての勉強	 住会開催		<u> </u> ]。 シンポジウ 宮 1回。				
				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	津別町移住P R動画への月 間アクセス数 増加率	2600	%	施策公募件数	20	件	津別の特徴を 生かした先駆 的な施策	1件			
				・UIJターン促進事業 【平成28年度以降計画】	未実施										
		●観光入込者数を20%増加 (5年間で)	⇒ 28%	・新たな観光資源・ルート発掘発見事業 【上乗せ交付分タイプ II 申請】	津別観光ツ アーの企画件 数		1#	津別観光ツ アーへの問い 合わせ件数	20		津別観光ツ アー申込者数	5 名 10 名			
				・観光協会独立化などの体制強化 【平成28年度以降計画】	未実施										
				・地域おこし協力隊事業 【既存事業】	採用人数 (H27年度)	5	人								
(2)観光入込者数の増加 (5年間で20%増加)	(2)首都圏の企業のサテライト・ オフィス等の誘致促進	●新規事業者の増加とそれに 伴う雇用者増(5年間で2事業 者、5人)	2事業者6人 ⇒ ※夢ふうせん 「ほんき」(5 名)、Chanoma (1名)	・船橋市津別町企業・しごと支援事業 【上乗せ交付分タイプ I 申請】	町外企業の視 察件数	,	社社								
				・船橋市の社会福祉法人との連携による障が い者等の共生型事業(共生型CCRC支援事 業)											
				【上乗せ交付分タイプ I 申請】 ・起業等振興促進事業	適用件数	5	件								
				【既存事業】 ・空き店舗等対策支援事業 【基礎交付分】【再掲】	(H27年度) 新規事業立上 げ件数		件件	雇用創出数		人人					
		注 ●移住者向け住宅整備(5年 間で25世帯)	⇒ 0世帯	·住宅新築奨励事業 【既存事業】	適用件数 (H27年度)		件								
				·中古住宅奨励金事業 【既存事業】	適用件数 (H27年度)	3	件								
	(a) 10/2 tr = · · · · ·			·住宅改修奨励事業 【既存事業】	適用件数 (H27年度)		件								
	(3)移住者のニーズに合った住宅の確保			・木質ペレットストーブ購入費助成事業 【既存事業】 ・太陽光発電システム導入支援事業	適用件数 (H27年度) 適用件数		件件								
				・	(H27年度)		IT								
				【平成28年度以降計画】	未実施未実施										

## 津別町総合戦略「施策·事業のKPI達成度」

※上段:目標値、下段:実績値 KPI(H28.3) 施策のKPI 基本目標:数値目標(平成32年3 事業名 施策 月) (平成32年3月) (平成28年3月) 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる •乳幼児等医療費助成制度 0歳~中学3年生までが対象。 【既存事業】 •児童手当制度 0歳~中学3年生までが対象。 【既存事業】 年間出生数の ・乳児養育手当て支給事業 増加(過去5 【基礎交付分】 年間の出生数 -4.6 人 平均26.8人) ・認定こども園における給食費・教材費・入園料 こども園利用者が対象。 無料事業【既存事業】 1.2 人 (1)5年後(2019年)に合計特 年間出生数の ・認定こども園における保育料軽減・無料化事 増加(過去5 殊出生率1.78を目指す。 (2030年に2.10、2060年に2.11 年間の出生数 -4.6 人 ●子育て支援施策全般の取 【基礎交付分】 を目指す) 平均26.8人) 組に対する満足度向上 (1)安心して子育てができる環境 (住民満足度調査「おおむね 65.8% の整備 •新生児誕生祝品事業 満足」「満足」の割合70%以 新生児が対象。 【既存事業】 ・チャイルドシート無料貸し出し 商工会により、継続実施中。 【既存事業】 住民満足度調 ・乳幼児のための防災品備蓄事業 査における子 【上乗せ交付分タイプⅡ申請】 育てに対する 65.8 % 満足度 •5歳児相談(発達障害の早期発見と対応) 未実施 【平成28年度以降計画】 各種ワクチン公費助成事業 未実施 【平成28年度以降計画】 ·特定不妊治療費助成事業 未実施 【平成28年度以降計画】 町内独身男性 ●婚活イベント等の出会いの 機会創出 (2)男女の出会いの場と機会の ·船橋市津別町結婚支援事業 と町外独身女 0組 2 件 【上乗せ交付分タイプ [ 申請】 性とのカップ (5年間で婚約数1組) ル成立 (2)子育ての環境として津別 適用件数 30 名 ・文化・スポーツ競技大会派遣費補助 町を選び、転入する世帯数(5 (H27年度) 【既存事業】 年間で10組) 参加者(H27 5 名 11人減少 ·青少年海外研修派遣事業 年度) 75人(H26年度) 【既存事業】 64人(H27年度) ●津別町内の小中高生の道 外・海外研修への参加者数を ·津別高校の進学率向上事業 (3)教育環境の充実 未実施 5年後も維持する 【平成28年度以降計画】 (年間70名) ※H26年度は 訪問、H27年度・Uターン促進型奨学金制度 未実施 【平成28年度以降計画】 は受入 ・津別町の地域資源を有効活用した自然体験実施回数 37 回 登録人数 80 人 教育(活動)の拡充 (H27年度) (H27年度)

【既存事業】

## 津別町総合戦略「施策・事業のKPI達成度」

※上段:目標値、下段:実績値 KPI(H28.3) 施策のKPI 基本目標:数値目標(平成32年3 事業名 施策 月) (平成32年3月) (平成28年3月) 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 指標 指標値単位 4 津別町の特長を生かした地域をつくり、安心なくらしを守る (1)まちなか居住の推進によるコ ●5年後(2020年)のまちなか ・津別町まちなか再生協議会に関連する事業 ・まちづくりに関する専門家を招いての勉強会開催 7回。 シンポジウム開催 2回。 3.207人 ンパクトなまちづくり 地区の人口3,000人維持 【既存事業】【再掲】 高大連携プロジェクト実施 2回。 筑波大学夏ゼミ合宿 1回。 7名増加 59人(H27年度) 52人(H26年度) 「基礎交付分】【再掲】 新規事業立上 (1)20代~40代の町民の津別 雇用創出数 げ件数 6 人 町全体に対する満足度の向 (全体平均60%を目指す) 小さな拠点の整備 2人 1 件 [再掲] ※従業員数17 名以上の企業・空き店舗等対策支援事業 新規事業立上 にアンケート調【基礎交付分】【再掲】 雇用創出数 げ件数 4 件 6 人 査実施 ・船橋市の社会福祉法人との連携による障が |・船橋市の社会福祉法人との連携による障が |い者等の共生型事業(共生型CCRC支援事 |・障がい福祉法人立ち上げ完了(4月)。就労支援事業の一つとして、町内の空き家利活用事業を行う予 (2)町外からの通勤者の町内 への転居世帯数(5年間で10 【上乗せ交付分タイプ I 申請】 世帯) 適用件数 59 名 ・重度身体障がい者無料タクシー券交付 (H27年度) ●障がい者等の地元での就 労機会の拡大(5年間で5人) 【既存事業】 (3) 高齢者や障がい者が安心し 0人 て生活できる環境の整備 適用件数 7名 [再掲] ・在宅福祉移送サービス事業 (H27年度) 【既存事業】 (3)周辺地区を小さな拠点と 適用件数 12 名 して整備する。 ·通院等交通費助成事業 (H27年度) (平成32年度までに3箇所の小 【既存事業】 学校跡地等を利活用) 適用件数 27 件 ·軽自動車税の課税免除 (H27年度) 【既存事業】